

MAR-0007-2602

マリン T LNG40

天然ガス・低硫黄燃料対応船舶用トランクピストン機関用エンジン油

船舶用エンジンの排出ガス規制強化に伴い、天然ガスや低硫黄燃料(硫黄分0.1%未満)を使用するトランクピストン機関の開発が進んでいます。天然ガスや低硫黄燃料を使用した場合、中高硫黄燃料(硫黄分0.1%以上)の場合より燃焼温度が高くなるため、エンジン油には高い耐熱性、酸化安定性が求められます。また、天然ガスや低硫黄燃料を使用した場合、エンジン油には酸中和性能はあまり求められないものの、高い清浄分散性が求められます。マリン T LNG40は、これらの要求を満足するために新たに開発された低硫酸灰分量 (low Ash) のトランクピストン機関用エンジン油であり、天然ガスおよび低硫黄燃料 (MGO: Marine Gas Oil) に使用できます。特に中・高速トランクピストン型DF (Dual Fuel) 機関用エンジン油として最適であり、Wartsila社、ダイハツインフィニアース社、ヤンマー社の認証を取得しています。

●特長

1. 優れた耐熱性、酸化安定性

高度精製基油に新開発の性能添加剤を配合することにより、高い耐熱性、酸化安定性を達成しました。高温条件下でも油劣化を抑制し、長期間使用することが可能です。

2. 優れた清浄性、分散性、抗乳化性

天然ガス燃焼時のノッキング発生および添加剤のピストンのトップランドやリング溝への堆積・硬化を防止するため、酸中和剤としての金属系清浄剤の含有量を抑えたLow Ash処方(硫酸灰分量: 0.6%以下)に無灰系分散剤を組み合わせることで優れた清浄性、分散性を確保しています。またDF機関にはエンジン油の油水分離式清浄機が装備されるため、抗乳化性を高めています。

3. エンジンメーカーの認証油

Wartsila社、ダイハツインフィニアース社、ヤンマー社の認証を取得しています。

●用途

- LNG専焼機関用トランクピストンエンジン油
- Dual Fuel (LNG/MGO) 対応機関用トランクピストンエンジン油

●荷姿

200Lドラム

●マリン T LNG40 の代表性状

SAE粘度分類			40	
外観			褐色液体	
密度	(15℃)	g/cm ³	0.878	
引火点	(COC)	℃	268	
動粘度	(40℃)	mm ² /s	129	
動粘度	(100℃)	mm ² /s	14.3	
粘度指数			109	
流動点			℃	-17.5
酸価			mgKOH/g	0.60
塩基価	(過塩素酸法)	mgKOH/g	7.0	
硫酸灰分			mass%	0.55
消防法危険物分類			第4石油類	

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。(2025年2月)

● 取扱い上の注意

- ・ 本商品の取り扱いについては、当該油種の安全データシート（SDS）および容器に記入の取り扱い注意事項をご熟読の上、ご利用願います。
- ・ 安全データシート（SDS）は、商品購入先にご用命願います。
なお、弊社ホームページから閲覧可能です。
- ・ 掲載の性状、性能等は弊社試験方法による測定値や知見であり、正確さや完全さを保証するものではありません。予告なく変更することがあります。